JOABPEQ／JOACMEQ 入力・計算システム（Windows 版 Ver.1.03）簡易マニュアル

2008.3.5

本システムは

JOA Back Pain Evaluation Questionnaire (JOABPEQ)

日本整形外科学会腰痛評価質問票

JOA Cervical Myelopathy Evaluation Questionnaire (JOACMEQ)

日本整形外科学会頚部脊髄症評価質問票

の入力、計算をコンピュータ上で行なうシステムです。入力はマウスまたはタッチパネルで行ないます。出力は画面上および通常使うプリンタに設定されているプリンタに印刷されます。

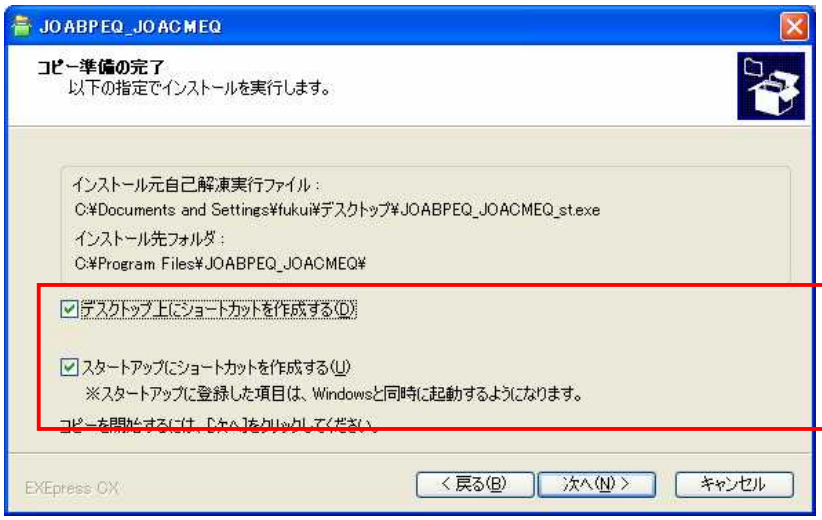
Ⅰ．インストール、設定、アンインストール

１．インストール

①インストールプログラム（JOABPEQ_JOACMEQ_v103.exe）を起動（ダブルクリック）します。

②下記のような起動画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

③下のような設定の画面が表示されます。



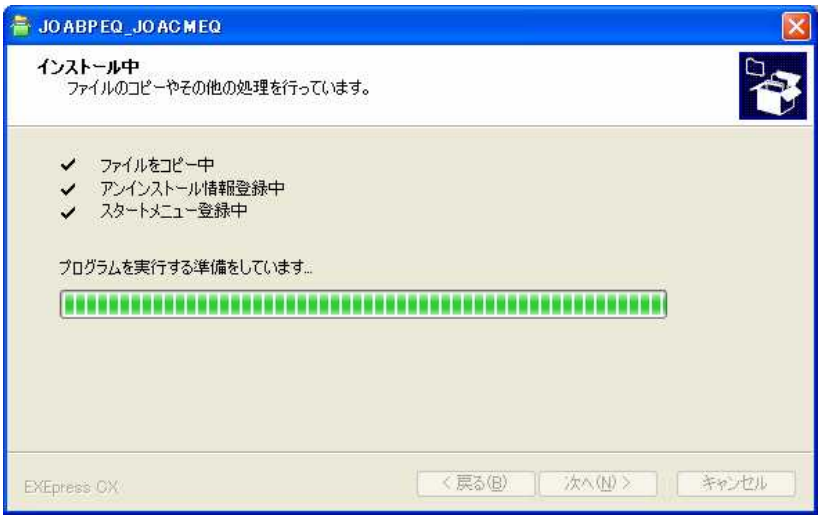
□の中の設定を行ないます。

・「デスクトップ上にショートカットを作成する」の前にチェックがついていますと、デスクトップに本システム起動のためのアイコンが作成されます。

・「スタートアップにショートカットを作成する」の前にチェックがついていますと、ＰＣを起動するたびに自動的に本システムが起動するように設定されます。

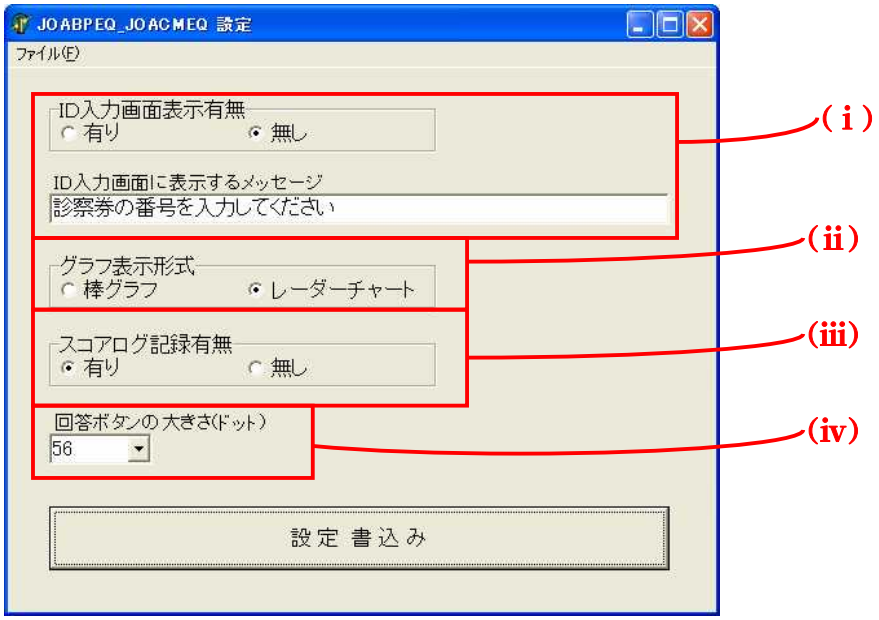
※この機能を使用しない場合は、「スタートアップにショートカットを作成する」の前にチェツクを外してください。

④インストール中は下のような画面が表示されます。



⑤インストールが終了しますと下のようなシステムの設定の画面が表示されます。

※システムの設定は後からでもできます。



(ⅰ)「ID 入力画面」の設定

(ⅱ)結果の「グラフ表示」の指定

(ⅲ)結果の記録をコンピュータに保存するかどうかの指定

(ⅳ)回答ボタンの大きさの指定

を行なった後、「設定書込み」をクリックしてください。システムの設定の詳細については「２．システムの設定」を参照してください。

以上でシステムのインストールは完了です。

※インストールはアドミン権限のあるユーザーで行なってください。

※本システムの使用はインストールしたユーザーで行なってください。

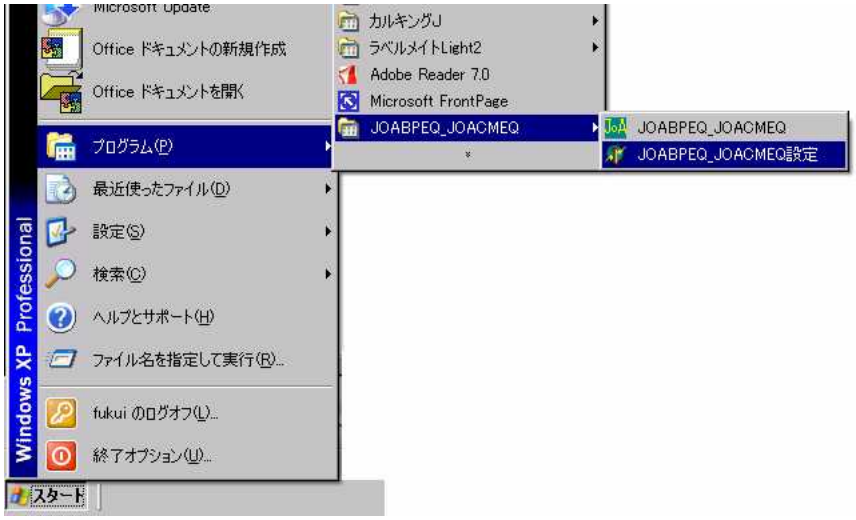
2．システムの設定

本システムでは「ID 入力画面」の設定，結果の「グラフ表示」の指定，結果の記録をコンピュータに保存するかどうかの指定、回答ボタンの大きさの指定を行なうことができます。インストールの際に設定の画面が表示されますが、

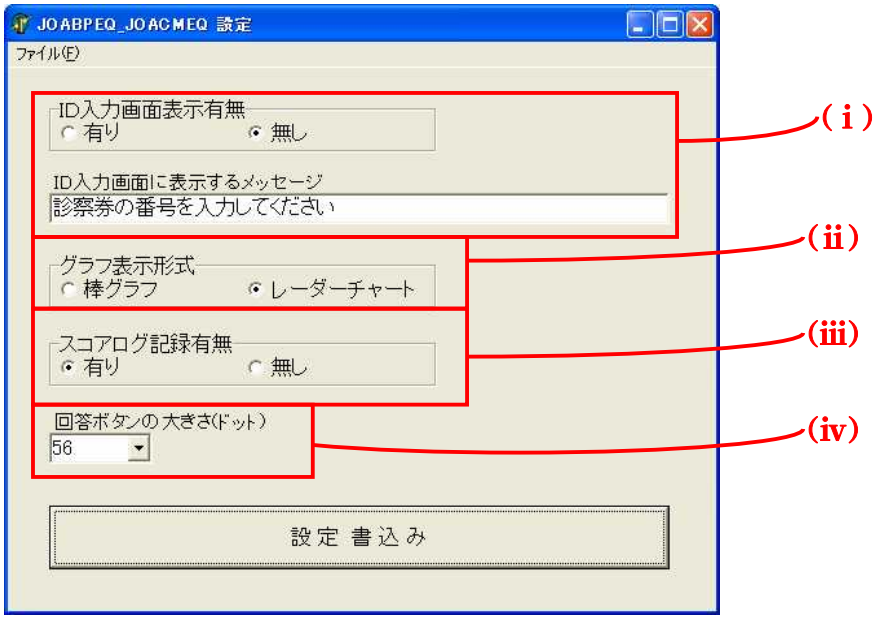
「スタート」－「プログラム」－

「JOABPEQ_JOACMEQ」－「JOABPEQ_JOACMEQ 設定」

から起動することも出来ます。

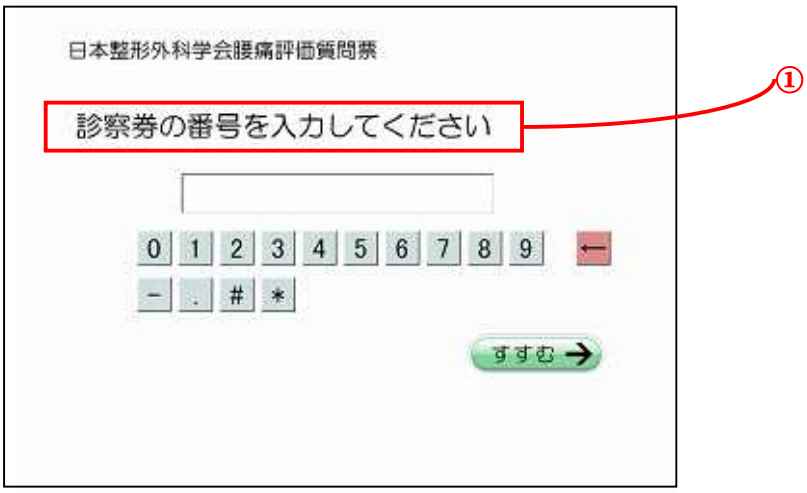


下のようなシステムの設定の画面が表示されます。



(ｉ)「ID 入力画面」の設定

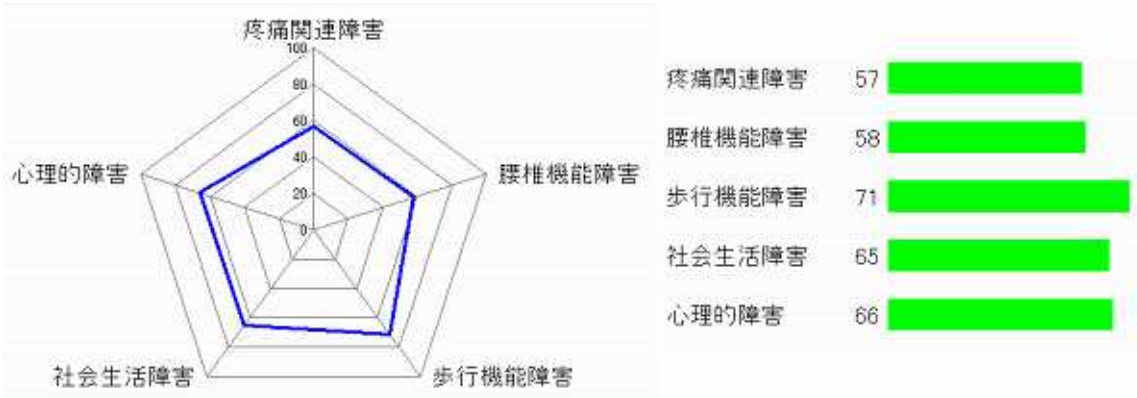
本システムでは、患者さんを識別するためのコード「0」～「9」「－」「.」「＊」「＃」を使用することが出来ます。調査票の入力に先立って



のような画面が表示されます。この機能を使用する場合には、設定の画面(ⅰ)の「ID入力画面表示有無」の「有り」の前を、使用しない場合には「無し」の前のボタンをクリックしてください。この機能を使用する場合には、上の図の①の部分のメッセージを変更することが出来ます。設定の画面(ⅰ)の四角の中に、表示したいメッセージを入力してください。メッセージは全角 19 文字以内でお願いします。この機能を利用しているときに、「結果を保存する」機能を使用すると、コードをつけて保存されます。現在、患者さんのコードを入力する機能を利用しても、印刷には患者さんのコードは表示されません。

(ⅱ)結果の「グラフ表示」の指定

本システムでは結果のスコアをグラフ表示します。グラフはレーダーチャート(下図左)と棒グラフ(下図右)があります。グラフを表示中に切り替えることが出来ますが、どちらを先に表示させるかを指定することができます。設定の画面(ⅱ)の「グラフ表示形式」の四角の中のボタンで指定してください。(ＶＡＳは棒グラフのみです)



(ⅲ)結果の記録をコンピュータに保存するかどうかの指定

本システムでは、患者さんが各設問で答えた回答番号とスコアの計算結果、ＶＡ

Ｓの値をコンピュータに保存させることが出来ます。設定の画面(iii)の「スコアログ記録有無」の四角の中のボタンで指定してください。

(iv)回答ボタンの大きさの指定

本システムでは、設問において、画面に表示される回答選択肢のボタンの縦の長さを 60(ピクセル),56,52,48,44,40 の中から選ぶことができます。誤って上下別のボタンを押してしまうという誤操作が起こるようでしたら、ボタンの縦の長さを短く設定し、ボタンの間隔を開けてください。

回答選択肢はボタン内に表示されますので、選択肢の文字数によってはボタンが小さくなったために文字が小さくなる場合もあります。特に誤操作の恐れがない場合は初期値の“ 56 ”でご使用ください。

※ 回答ボタンの大きさにつきましては「Ⅳ. 参考【回答選択肢のボタンサイズについて】」も参照ください。

すべての指定が終わりましたら「設定書込み」ボタンをクリックしてください。設定を行い、プログラムが終了します。

３．アンインストール

本システムをアンインストールする場合はコントロールパネルの「プログラムの追加と削除」から「JOABPEQ_JOACMEQ」を選び、「変更と削除」をクリックしてください。確認の画面が表示される場合は画面の表示にしたがって進めてください。

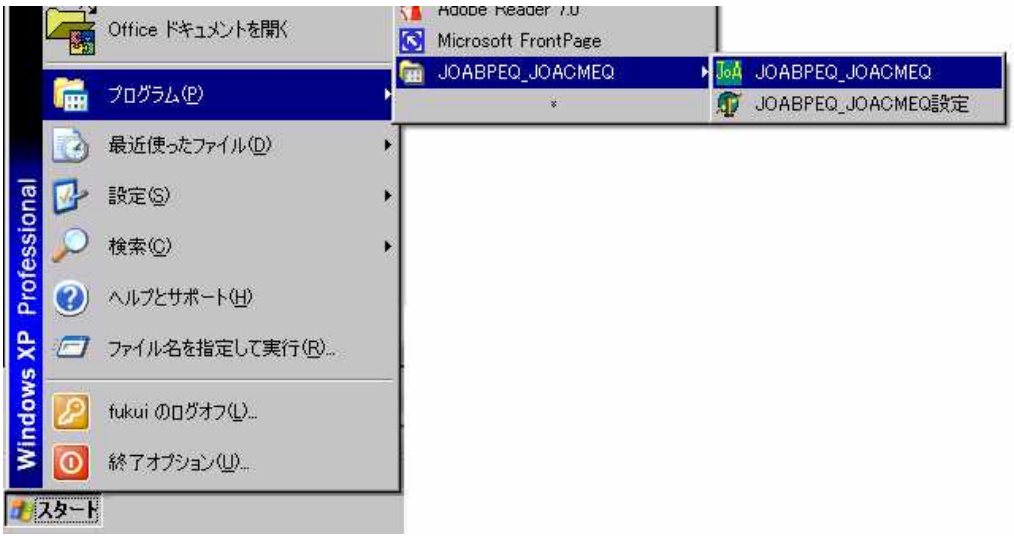
注）「結果の記録をコンピュータに残す」設定にしている場合、アンインストールでは記録ファイルは削除されません。「マイドキュメント」の中の「JOA_data」フォルダの中のファイルを削除してください。（「結果の記録をコンピュータに残す」設定にしていない場合や実際に１人も処理をしていない場合には、フォルダの中にファイルがなかったり、フォルダ自体がない場合もあります）

Ⅱ．システムの使い方

１．システムの起動

- インストールの際に、「スタートアップにショートカットを作成する」をチェックしている場合、Windpws の起動と同時に本システムが起動します。
- インストールの際に、「デスクトップにショートカットを作成する」をチェックしている場合、デスクトップにアイコン(右図)が出来ていますので、このアイコンをダブルクリックすることにより起動できます。

- 「スタート」－「プログラム」－「JOABPEQ_JOACMEQ」－「JOABPEQ_JOACMEQ」から起動することも出来ます。



２．システムの終了

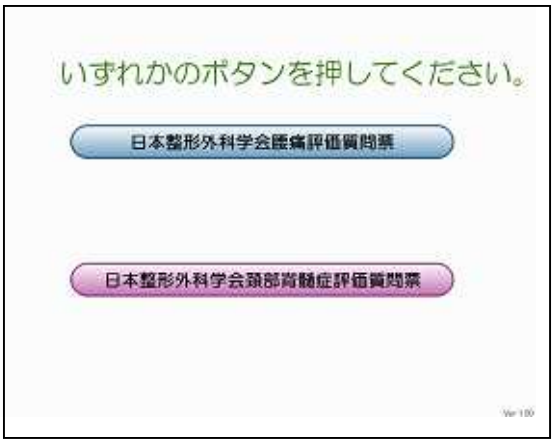
本システムを終了するときは、最初の画面でキーボードから「Alt」＋「Ｆ４」を押してください。タスクマネージャーから強制終了することも可能です。

使用中の途中画面から本システムを終了するときには、「左上スミ」「右上スミ」「右下スミ」「左下スミ」「左上スミ」をこの順にクリックしてください。（またはタッチパネルで押さえてください）終了してもよいかどうかを確認するウインドウが出ますので、ＯＫを押してください。システムが終了します。

３．システム使用のながれ

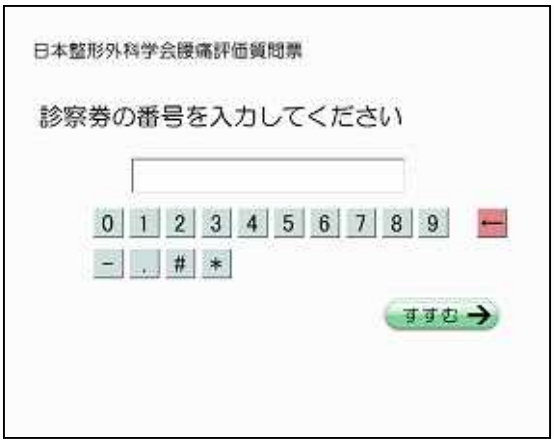
①初期画面

「日本整形外科学会腰痛評価質問票」「日本整形外科学会頚部脊髄症評価質問票」いずれかのボタンを押し、次の画面に進みます。



②患者コード入力画面

設定で患者さんのコードを使用することを選択している場合、この画面が表示されます。コードを使用しない場合にはこの画面は表示されません。入力がない場合には次の画面に進むことはできません。（どうしても次に進みたい場合には適当な数値等を入力してください）



③設問の画面１

患者さんに質問・回答選択肢を読んでいただき、回答のボタン（数字の部分でも、回答選択肢の部分でも可）を押していただきます。右は、回答を選んでいない状態です。

④設問の画面２

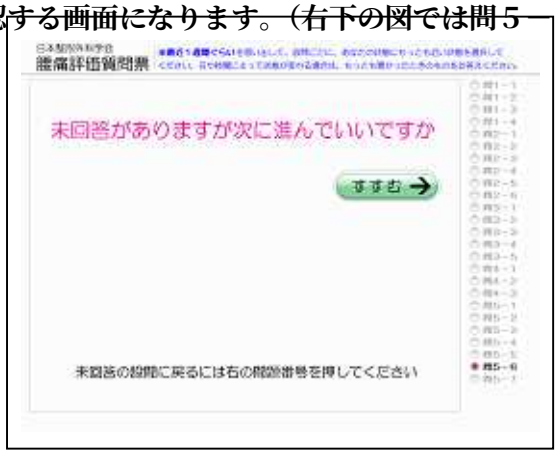
右は「１　はい」を選んだ状態です。選んだほうの回答選択肢がハイライトし、「すすむ」ボタンが表示されます。「すすむ」ボタンを押すまで何度でも回答の変更ができます。右の設問番号の一覧の「問１－１」が薄くなっているのは「回答済」を意味します。

⑤設問の画面３

設問の途中で、すでに答えた設問に戻りたい場合は「もどる」を押します。

(ＶＡＳの画面からもどることはできません)

すべての設問に答えて（設問番号の一覧がすべて薄くなっていて、すべての設問に答えたことがわかります）「すすむ」を押すと次にＶＡＳの画面に移ります。答えていない設問がある場合には、右下のように「次にすすんでよいか」を確認する画面になります。（右下の図では問５－６に答えていない）戻って回答する場合は右の設問番号一覧の番号を押さえてください。回答していないままにすすみますと計算されないスコアが生じます。



⑥ＶＡＳ入力画面

各ＶＡＳについて線の０と 10 の間を押さえますと、押さえた部分まで棒が延びます。右は一番上が真ん中程度、２番目が０を押さえ、三番目は抑えていない状態です。０を押さえると０の部分の縦線が青く変わります。すべてに回答して「すすむ」を押さえます。回答していない項目があるときには「未回答がありますが次に進んでいいですか」という確認のメッセージが出ます。ＶＡＳを未回答のまま次に進むこともできます。

⑦結果の表示と印刷

結果をグラフ表示します。グラフはレーダーチャート（上図）と棒グラフ（下図）があり、「グラフの切替」で切り替えることができます。最初に表示されるグラフをどちらにするかは「設定」で決めることができます。

各スコアの左端の青まる●はスコアが正しく計算されていることを示します。上の図ではすべてのスコアが正しく計算されています。下の図では、５番目のスコアの左が赤まる●となっており、未回答の設問があって５番目のスコアは正しく計算されていないことを示します。

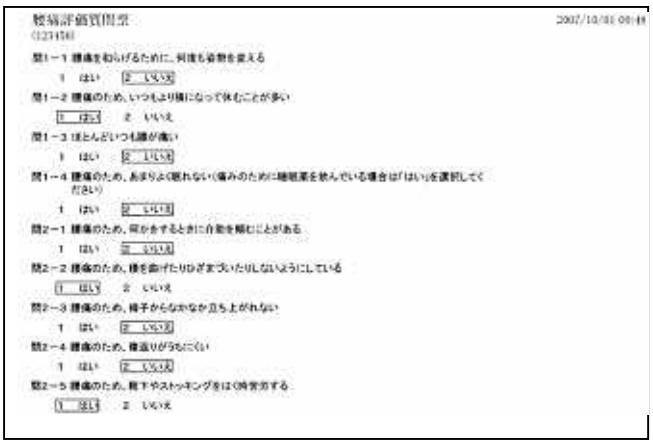
「印刷開始」ボタンを押すと「通常使うプリンタ」に指定されているプリンタに設問・回答・スコアが印刷されます。スコアのグラフ（表示されているグラフ）も印刷されます。

※　この画面で「終了」を押しますと、印刷をせずに終了し、最初の画面に戻ります。印刷をせずに終了した場合でも、「結果の記録をコンピュータに保存する」と設定しておきますと、データは保存されます。

⑧印刷中の画面

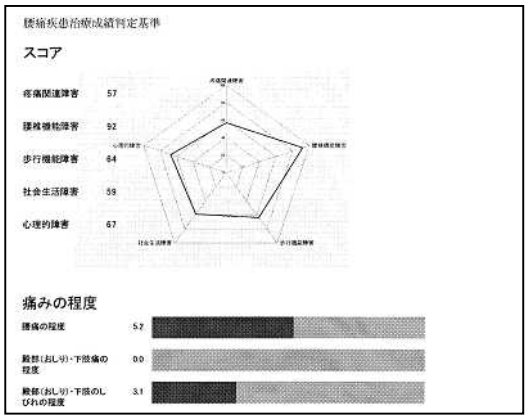
⑨印刷の例１

設問と回答がＡ４の用紙２枚にわたって印刷されます。印刷の日時が右上に、左上には調査票名と患者コード（使用しているとき）が同時に印刷されます。



⑩印刷の例２

各スコアの値とグラフ、ＶＡＳの値とグラフが３枚目に印刷されます。



⑪印刷の完了

印刷が終わりますと、このような画面が表示されます。

「終了」を押すと終了し、起動時の画面に戻ります。

「再印刷」を押すと⑥の画面に戻りますので、グラフを切り替えての印刷も可能です。

※“通常使うプリンタ”を PDF 出力に切り替えますと、紙に印刷せずに印刷イメージをファイルに保存することができます。

Ⅲ. 補足

１．バージョンについて

起動時の初期画面の右下にバージョン番号を表示しております。ご使用中のシステムのバージョンが最新のものかどうかご確認ください。

２．「結果の記録をコンピュータに保存する」設定をしている場合

本システムでは、患者さんが各設問で答えた回答番号とスコアの計算結果、ＶＡＳの値をコンピュータに保存させています。保存場所は「マイドキュメント」の中の「JOA_data」というフォルダの中の「JOABPEQ.csv(日本整形外科学会腰痛評価質問票)」「JOACMEQ.csv(日本整形外科学会頚部脊髄症評価質問票)」です。CSV ファイルですので Excel で開いていただきますと内容はご理解いただけるかと思います。

※ 「結果の記録をコンピュータに残す」設定にしていない場合や実際に１人も処理をしていない場合には、フォルダの中にファイルがなかったり、フォルダ自体がない場合もあります

※ 保存は計算が行なわれた時点(最初にグラフが表示された時点)で１回のみ行なわれます。グラフの切替や再印刷では保存されません。

※ 保存ファイルが使用されている、保存する領域が足らないなど保存に失敗した場合にもエラーメッセージは表示されません。ご注意ください。

※ アンインストールでは記録ファイルは削除されません。アンインストールの操作とは別に削除してください。

保存ファイルの例(始めの方)　（番号は患者さんのコード（使用のとき）

	A	B	C	D	E	F
1	番号	回答日時	(問1－1)腰	(問1－2)腰	(問1－3)ほ	(問1－4)腰
2	12345	2007/4/23 0:45	1	2	1	2
3						
4						
5						
6						

保存ファイルの例(後ろめの方)

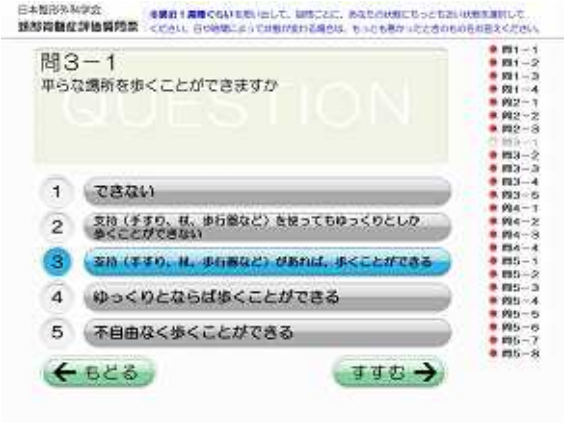
	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI
1	(問5－7)あ	腰痛の程度	殿部(おしり)・下肢痛の程度	殿部(おしり)・下肢のしびれ	疼痛関連障害	腰椎機能障害	歩行機能障害	社会生活障害	心理的障害
2	3	59	42	48	43	67	50	59	54
3									
4									
5									
6									

Ⅳ．参考

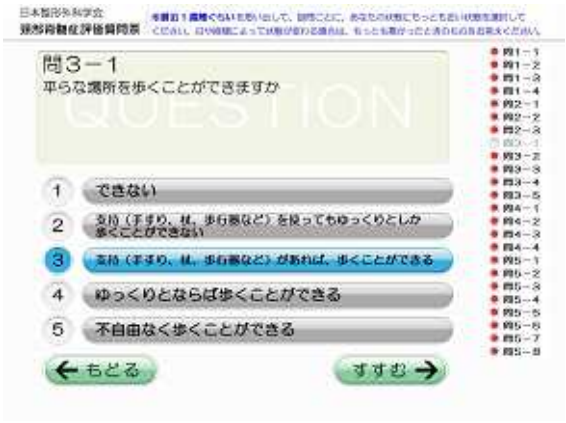
【回答選択肢のボタンサイズについて】

以下に、回答選択肢の数が多く、設問も長い JOACMEQ の問３－１の画面を、各サイズで作成したものを示します。

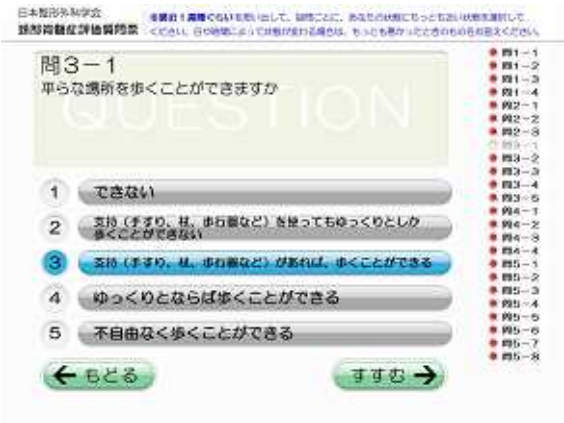
サイズ 60



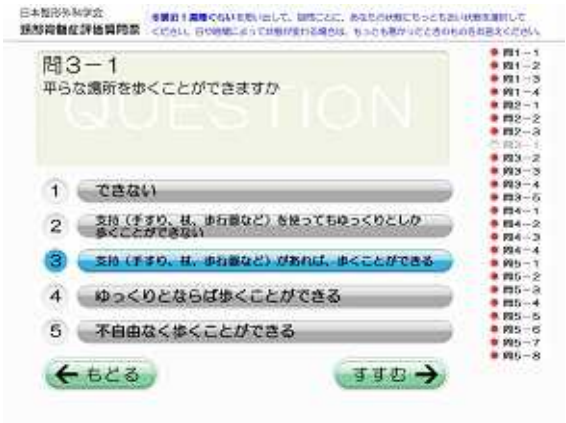
サイズ 56



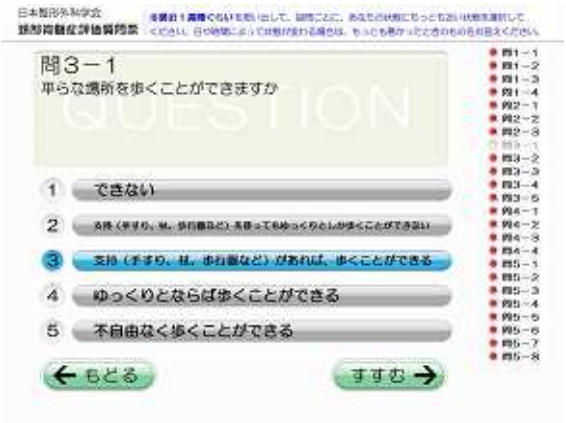
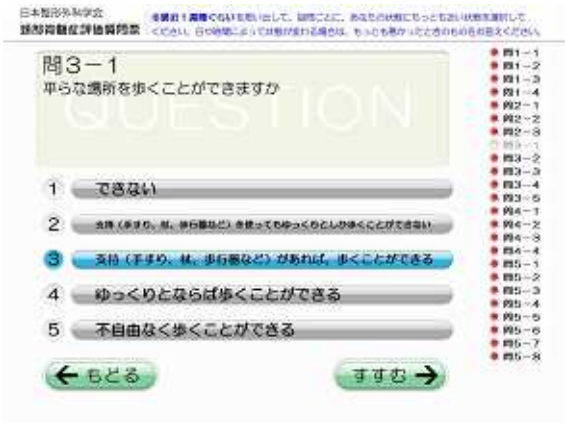
サイズ 52



サイズ 48



サイズ 44



サイズ 40